

2022.2.15

No.52

富士大学広報誌

FUJI  UNIV.

FUJI UNIVERSITY INFORMATION

- 大学院 / 経済・経営システム研究科
- 経済学部 / 経済学科・経営法学科

建学の精神

本学の教育理念は、人類の築き上げつつある学術文化を研究・教授し、深い教養と総合的判断力を具えた豊かな人間性を養うことによって、平和的かつ創造的な文化の向上と活力ある社会の発展に寄与する人材を育成するにある。この理念に基づき、特に地球的・国際的視野の涵養、創造的・実践的知性の開発、自発的・奉仕的精神の体得を目標として、心身ともに健全な学生の育成を期する。

本学のモットー

思索と行動は人生の双つの翼だ



富士大学

〒025-8501 岩手県花巻市下根子 450-3 TEL0198-23-6221・FAX0198-23-5818

地域活性化論 リニューアル

令和3年度

～地元で活躍する方々をお迎えして～

9月より1月まで毎週木曜日 5時限目

9/30 地域活性化論について 本論の狙い

10/7 地域活性化と産業資源の関係 ―エネルギーの視点から

10/14 地域企業と自治体の連携①

基本的考え方とその事例

10/21 地域企業と自治体の連携②

ゲスト 紫波町企画総務部企画課長 鎌田千市氏

10/28 地域企業と自治体の連携③

ゲスト 一戸町まちづくり課長 野崎貞春氏

11/4 花巻市まちづくり計画

花巻市(総合政策部秘書政策課企画調整係主査) 吉田真彦氏

11/11 花巻のまちなかの活力
(都市再生・リノベ)と若手経営者の動き

花巻市(建設部都市政策課都市再生室主任) 小原紘氏
× ゲスト(公社)花巻青年会議所
直前理事長 藤田甲之助氏、副理事長 伊従聡一氏

11/18 地域を引っ張る産業と人材①
「地域おこし協力隊のこれまでとこれから
～若者・地域との協働を目指して～」

花巻市(地域振興定住推進課課長補佐) 菊池剛史氏
× ゲスト 地域おこし協力隊員OB
(株)ぼうけん代表取締役 福田一馬氏

11/25 地域を引っ張る産業と人材②
「脱炭素化の取組と民間事業者の動き」

花巻市(市民生活部生活環境課環境計画係主任) 西尾陽子氏
× ゲスト (株)花巻バイオマスエナジー 管理部長 河合雄介氏

12/2 地域を引っ張る産業と人材③
「福祉の新展開」

ゲスト (株)ヘラルボニー代表取締役副社長 松田文登氏
× (福)銀河の里 宮澤健理事長

12/9 地域を引っ張る産業と人材④
「人と資源のつながり」

ゲスト 花巻信用金庫 漆沢俊明理事長
× (株)トルクスト代表取締役 高橋亮氏

12/16 地域を引っ張る産業と人材⑤
「花巻市の産業支援活動と地域企業の
多様な活動(企業の地域貢献とは)」

花巻市(商工観光部商工労政課工業労政係長) 高橋英樹氏
× ゲスト(株)ウノーインダストリー代表取締役 鹿討康弘氏

12/23 地域を引っ張る産業と人材⑥
「地域活力の源は何か。自分たちの魅力を活かす」

ゲスト(花巻温泉(株)取締役営業部統括部長) 佐藤寿美氏
(株)花巻家守舎代表取締役 小友康広氏

1/13 まとめ考察



地域活性化論研究会での授業振り返り

ご支援
ありがとうございます
ございました



AI検温モニタ
(法人事務室前)



青木理事長、根田社長

盛岡ライオンズクラブ様より、
抗原検査キットを
贈呈していただきました



樋下光会長(右)

10月14日(木)、本学を会場に、「抗原検査キット100個」の贈呈式が行われました。

本学では、新型コロナウイルス感染症対策として県外活動(大会・就職活動等)した後に抗原検査の実施をしていました。学生たちの検査費用の軽減と、安全と安心を第一に考えたより良い活動ができる事を願い、盛岡ライオンズクラブ会長の樋下光様より贈呈していただきました。

AI検温モニタを寄贈していただきました
(七十七銀行様・AD.MAX様)

株式会社七十七銀行様より、「77社会貢献私募債(寄附型)」の受託、引受に伴い、本学へ「AI検温モニタ」を寄贈していただきました。

この商品は、私募債の発行に際し、企業から受け取る手数料の一部で地域の教育機関や介護保険施設等に物品を寄贈するもので、発行企業である株式会社 AD.MAX(盛岡市)の根田孝広代表取締役社長が、富士大学校友会の会長であるご縁から実現されたものです。

贈呈式では、七十七銀行盛岡支店長様の進行で、根田社長より本学の青木理事長に目録が手渡されました。

なお、この検温モニタは、校友会からも1台寄贈いただき、法人事務室前とスポーツセンターにて活用されています。

今回のご寄贈に心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染防止のためイベントが中止になりました
(2021年度)

- 紫陵祭(大学祭) 10/16・17
- シニアオープンカレッジ(高齢者向け公開講座)
- 図書館公開講座(一般の方対象)

北海道大学大学院に合格



菊池ののさん
岩手県立宮古高校卒

私は、来年度から北海道大学大学院農学院生産フロンティアコース農業経済学ユニットへ進学します。大学院への進学を目指したのは、農業経済論の授業を受講し、食料や農業における経済性に面白味を感じたからです。中でも、農業経営を取り巻く市場と食品流通を専門とする農業市場学は興味深く、加工食品の流通について研究をしたいと思い進学を決意しました。北海道大学の農業経済学は、これまで、新渡戸稲造や佐藤昌介といった偉人や多くの研究者を輩出してきた場所で、大学院進学を志してからはずっと憧れを抱いていました。

しかし、合格に至るまでの道のりは決して平坦なものではありませんでした。北海道大学大学院農学院の場合、受験資格を得るために、TOEIC公開テストで600点以上の点数と研究室訪問と呼ばれる、希望する研究室の先生との事前面接が必要となります。その後、本試験として専門科目2科目の筆記試験と口頭試問・面接試験があります。

専門書を理解するまで読み込むことはもちろん、英語の勉強、さらに卒業論文の執筆と修士課程での研究計画まで行うことは簡単ではありません。しかし、富士大学の先生方からの手厚いサポートや農業経済論ゼミのメンバーからの励ましを頂きながら3年生に進級してからこれまでの間、毎日欠かさず10時間以上の自主学習をこなし合格することができました。

博士前期課程(修士課程)修了後は、農林水産省や全国農業協同組合連合会など専門知識を活かせるところに就職したいと考えています。富士大学で学んだ専門知識をさらに深めるとともに、食料・農業における問題を探索し少しでも社会に貢献できる様、これからも勉学と研究に励んでいきたいと思います。

花巻農業高校 卒業記念庭園

本学と岩手県立花巻農業高校との高大連携事業のひとつとして、環境学科緑化系列3年生の18名の生徒の皆さんが、卒業記念庭園を富士大学の中庭を利用して制作しました。

富士大生の通行も多い中庭は名前がありませんでしたが、このたび生徒の皆さんによって「イーハトーブガーデンFUJI」と名付けられました。

生徒の皆さんは、8月から週2回程度来学し制作しており、10月25日に完成セレモニーを行いました。高校からは大木副校長、佐々木環境学科長、担当の木村先生、佐々木先生の4名と生徒の皆さん18名が、本学からは青木理事長、岡田学長、中村副学長以下多数の教職員が出席しました。

花農生代表挨拶として古川雄大さんが、「専門学修を通して学んだ技術や知識を生かして、大学生の皆さんに気軽に集える場になってほしい」と思って制作しました。講義の合間などに、利用してもらえればうれしいです。」と述べました。

青木理事長から感謝状と記念品が贈呈され、岡田学長が感謝の言葉をお伝えしました。記念に、庭園の中央にもみじを植樹しました。

庭園は全体に芝を張り、中央には富士山になぞらえた石柱と歩道が配置され、アイダモなどの広葉樹が植栽されました。



花巻農業高校環境科学科緑化系列3年生と関係者の皆さん

硬式野球部の学生が交通事故現場で救護



阿部歩高さん
北海道科学大学高校卒

硬式野球部の阿部歩高さん(2年)が、8月19日の午後1時に発生した交通事故現場に遭遇し、けがをした花巻市立南城小学校の男子児童を救護しました。

自転車で近くを通りかかった阿部さんは、信号機のない横断歩道で車とぶつかった児童のもとに駆け寄り意識を確認し、119番通報しました。持っていたタオルで止血し、児童を落ち着かせようと「救急車が来るから大丈夫」などと声を掛けました。

児童は大事には至らず、南城小学校の高橋彰校長より、「救護は当たり前のようで、なかなかできることではない。地域に素晴らしい学生がいることを大変心強く思う。」と感謝の言葉をいただきました。

南城小学校児童と学生たちが交流

コロナ禍もいったん落ち着いた12月1日、今年度初となる花巻市立南城小学校の「大学生の言葉に学ぶキャリア教育 本気先生の熱血授業」が行われ、本学硬式野球部2名、バドミントン部2名、女子バスケットボール部2名、陸上部1名が講師として参加しました。

最初に、全体会として、石川百杜巴さん(陸上部)から、小学校から陸上部で活動していることや、2021年3月に釜石市で行われた東日本大震災の行方不明者捜索活動にボランティアとして参加したエピソードが紹介されました。

その後、各部活動で模範プレーを披露すると児童から歓声が上がり、代表の児童とプレーを行うなど交流を図りました。

最後に、各クラスに学生が分かれ、普段の授業や将来の夢に向けて心掛けていることなどについて話し、児童からの質問コーナーでは活発な質疑応答がなされました。児童は富士大生の言葉に熱心に耳を傾け、日頃会う機会の少ない大学生に対して親近感を持ってくれたようでした。



参加した学生



硬式野球部

- 近藤 壮一郎さん(3年)
- 田邊 啓明さん(2年)

女子バスケットボール部

- 工藤 美優さん(3年)
- 鎌田 瑠夏さん(3年)

バドミントン部

- 小形 隆仁郎さん(2年)
- 石田 直也さん(2年)

陸上部

- 石川 百杜巴さん(2年)



JLPT(日本語能力試験)のN1に合格しました。

韓国留学生2年生の金 東炫(キム ドンヒョン)さんがJLPT(日本語能力試験)のN1に合格しました。

これは日本語を母国語としない人の日本語能力を測定するため、87の国と地域で実施される試験で、N1からN5まで5つのレベルがあり、合格したN1が一番難度が高いレベルとなります。毎日2時間の自宅学習と、アルバイトや大学講義でのコミュニケーションなどで日本語能力を磨き、今回の合格に至りました。

今後は、授業で学び次の目標にした日商簿記検定1級の取得と、更なる日本語能力の向上を目指し勉強に励んでいくとのことでした。



協定を締結しました

公益社団法人花巻青年会議所

地域課題を解決し、地域社会の持続的発展を図ることを目的に産業・学術・文化・教育・人材育成の各分野に係る包括連携協定を締結しました。



現在は、会員企業への「SDGsに関する企業取材」や、本学の「地域活性化論」に講師を派遣頂き意見交換を行っており、今後も継続していきます。



よい仕事おこしネットワーク よい仕事おこしフェア 実行委員会

信用金庫や自治体、企業、大学などの全国ネットワーク「よい仕事おこしネットワーク（事務局：城南信用金庫）」を運営する、よい仕事おこしフェア実行委員会と包括連携協定を締結しました。

以前から協定を結んでいる花巻信用金庫の提供講座では、毎年第1回目の授業で城南信用金庫の理事長が講義をしてくださっているご縁で、今回の締結となりました。

富士大学は今回の協定を通して、広範囲なネットワークの一員として、いっそうの地域活性化、産業振興、人材育成に取り組んでいきます。



岩手県立北上翔南高等学校との 高大連携協定

富士大学と北上翔南高等学校は、11月30日、高大連携協定を締結しました。この主たる内容は、Society 5.0時代にふさわしい高大接続の実現に向け、学術・文化・教育・人材育成の各分野に亘る包括連携・協力に関することになっています。この協定が、双方にとって実りあるものになるよう努めてまいります。



締結前の9月より、本学の教員6名が北上翔南高校へ出向き、卒業研究の授業において、情報・環境・人文・自然の領域で3年生の生徒を指導していました。1月18日、高校で開催された卒業研究論文発表会では代表生徒8名が、学習や実験の成果を考察し、創意工夫された研究発表を行いました。大学教員も発表会に参加し、専門家としての視点からアドバイスを行いました。生徒の意欲も高く、高大連携の可能性を将来にわたる予感させる会でありました。



講評を述べる
高畑講師



北上翔南高校発表会

ウイズ・コロナ時代の就職支援

キャリアセンター副センター長 荻宿 吉宏

大学生の就職活動はコロナ禍を機に大きく変化しています。

変化の一つは就活のオンライン化です。以前はほぼ対面で行われていた会社説明会や採用・面接試験等が急速にオンライン化し、学生が対面でアピールする機会が減りました。このため、説明会へのエントリーやインターンシップへの参加に早く取り組んで活動の足跡を残して、志望企業への熱意を示すことが大事になっています。

また、採用スケジュールも変化しています。現在、会社説明会等の解禁日は大学3年生の3月1日となっていますが、2022年の説明会はエントリーの予約を1月から受け付けるなど、企業の採用活動が早まっています。

なお、就活は早く始まったものの、緊急事態宣言等の影響により途中で空白の時期があったため活動が長期化しています。

富士大学キャリアセンターではこのような変化に対応した取り組みを行っています。

2020年度から就職活動に直結する「キャリア形成論Ⅳ」の履修時期を4年前期から3年後期に変更しましたが、これにより学生は早期に就活へ取り組むようになりました。4年生の内定獲得時期が早まり、就職内定率は1月31日現在89.8%となり、前年度同期比で5.5ポイント高くなっています。キャリアセンターへ相談に訪れる3年生も例年より増えました。

また、今年度新たに、企業による学内での個別説明会を随時開催しており、対面での企業説明会が減っている中で、学生と企業とをつなぐ良い機会となっています。さらに、昨年7月には4年生全員に進路状況調査を実施し、就活継続中の学生へ個別に就活情報を提供するなど、手厚い支援を行っています。

キャリアセンターからの情報発信は、大学ウェブサイト、個別メールにより行っていますので、そちらをご覧ください。今後も学生に寄り添う支援に積極的に取り組んでいきます。

内定者メッセージ

第一希望に合格 (JA)

私は4年生になるまで、将来の希望が特になく、富士大学は就職に強い大学だから少しづつやりたいことを見つけようと思っていました。しかしなかなか目標が定まらず、キャリアセンターで先輩方がどのような仕事をしているかを探したり、就活サイトで研究したりしていました。

福島に帰省したときに、農業に従事している祖父母と話をしたら、地元の方々と深く関わって地域に根付いた仕事ができる農協へ就職したいと思うようになりました。

就職活動に取り掛かるのが遅くなってしまいましたが、農協への就職に詳しい高畑先生をはじめ、先生方が勉強の仕方から面接の練習まで指導してくださいました。専門的なことについて学べたので、自信を持って面接を受けることができ、無事に第一希望の福島さくら農業協同組合（郡山市）から内定をいただく事ができました。

富士大学には、頼れる先生方や就職活動を応援くださるキャリアセンターがあるので、早いうちからいろいろ相談したほうが良いと思います。在学生の皆さんは、コロナ禍で就職活動や学校生活を送る上で困難が多いと思いますが、コロナに負けずに自分の好きな事できるようにがんばってください。



松岡 南々
福島県立
郡山東高校卒

公務員試験に合格 (地方公務員)

私が公務員を志望したのは多様な人や企業と関わることができ、一部ではなく全体を俯瞰しながら仕事ができるということに魅力を感じたことが理由です。

私は入学時より行政職希望で、知見を広めるために地域連携推進センター学生委員として課外活動に参画するとともに、公務員試験対策として本学で行われている対策講座にも参加しました。また、4年生になってからはキャリアセンターに通い詰め、当該地域の経済地理学的な捉え方などを熱心に指導していただきました。これら様々な場面で関わっていたいただいた方々のおかげで大船渡市役所への就職を決めることができました。

これから就活をする皆さんには、勉学の他に課外活動に積極的に取り組んでもらいたいと思います。そこでは教養の拡大はもとより社会人の礼儀や仕事に対する思いなど多くのことを学ぶことができ、自分の目指すべき将来像が見えてきます。

皆さんが充実した大学生活を送り、目標とする将来にたどり着けることを願っています。



多田 尚平
岩手県立
花巻南高校卒

一戸町民セミナー

令和元年に岩手県一戸町と包括連携協定を締結してから、本学教員が
いちのへ町民セミナーの一部を講師として担当しており、今年度のセミ
ナー内容（本学教員分）は下記の通りです。

遠藤元治教授（10月22日）

「国土の変貌を考えるーみんなでやった拡大造林ー」

別題：人新生・地域脱炭素時代のエネルギーと環境

関上哲教授（11月6日）

『子ども孝行』のすすめーモンゴルと縄文生活より学び

そして“人生百年時代”に求められる「孝行」を考えるー

**一戸町
サテライト
事業**

第1回 産業振興セミナー
～地域の産業とSDGsを考える～

日時：
令和3年11月27日（土）
13：30～

場所：
一戸町コミュニティセンター
会議室

主催：富士大学
共催：一戸町

〒028-5312
岩手県一戸町一戸字砂森117-2
定員：30名

講師：学長 岡田 秀二
「森林・林業の現状と政策」
～未来の資源としての森林を考える～

講演2 「地域内エコシステム
を考える」 教授 遠藤 元治
在青地域における地域内エコシ
テムモデル構築事業に関する事例
の紹介をします。

講演3 「地域企業の
SDGsを考える」 教授 吉田 哲朗
地域企業におけるSDGsの取組方
について考え、これからの地域社会
の在り方を模索する。

問い合わせ先：富士大学地域連携推進センター
〒028-5350 岩手県花巻市下藤子450番地3
TEL：0198-23-6221 FAX：0198-23-5858 E-mail：fch@fuji-u.ac.jp

また、包括連携協定の内容にもある
「一戸町における富士大学サテラ
イト事業」の第1回として、11月27日
（土）、一戸町コミュニティセンター
にて「産業振興セミナー～地域の産
業とSDGsを考える～」を一戸町と
共催しました。小野寺美登町長はじ
め役場職員や森林林業関係者など地
域の方々26名の他、地域振興に興味
のある本学学生が参加しました。



御所野遺跡（一戸町） 世界遺産登録おめでとうございます

2021年7月

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産



地域活性化論第5回（10月28日）で講師をお務め頂いた一戸町総務部
参事兼まちづくり課の野崎貞春課長から、世界遺産への登録は15年前より
進められ、市民や自治体職員が一丸となって苦難を乗り越え果たした成
果だったと紹介されました。

町内の美しい自然の中で豊かな文化を築いていた縄文人の住居が復元
されており、町民にとっても貴重な町の観光資源・憩いの場所として利用さ
れています。

岩手県の世界遺産登録数は3件となり、奈良県・鹿児島県と並び国内第
1位となっています。（2021年現在）。

岩手県の世界遺産



平泉
ー仏国土（浄土）を表す建築・
庭園及び考古学的遺跡群ー
（2011年）

写真は中尊寺金色堂。
覆堂で覆われている。

釜石市 橋野鉄鉱山
「明治日本の産業革命遺産
製鉄・製鋼、造船、石炭産業」
の構成遺産（2015年）

写真は橋野高炉跡。



全国 高校生 童話大賞

第20回全国高校生童話大賞

富士大学と花巻市、花巻市教育委員会が主催する「全国高校生童話大賞」は、
コロナウィルスの影響で2020年度は実施延期となりましたが、今年度は高校
の休校もなく、無事実施をすることができました。全国の182校から、958作品
の応募がありました。

表彰式を12月11日に花巻駅前なはんプラザにて開催し受賞者を表彰しま
した。

なお今回は、第20回記念事業の一環として、長年選考委員をお務め下さった3
名の方と、花巻農業高校鹿蹄部・花巻北高校放送部の2団体に特別表彰を行
いました。

- | | | | |
|-----|------------------|-----|----------------|
| 金賞 | 「稿猫」 賀来 心音さん | 埼玉県 | 浦和明の星女子高等学校 1年 |
| 銀賞 | 「鯨のオーエン」 七海 千夏さん | 福島県 | 尚志高等学校 2年 |
| | 「土産」 青野 有佳さん | 石川県 | 金沢大学附属高等学校 1年 |
| | 「窓ぎわの友達」 柿沼 希実さん | 京都府 | 同志社女子高等学校 3年 |
| 銅賞 | 「さなぎびと」 富樫 煌さん | 北海道 | 旭川東高等学校 2年 |
| 学校賞 | 同志社女子高等学校 | | |

受賞者と選考委員のみなさん



後列選考委員は左からやえがしなおこ、石野晶、
柏葉幸子(※)、小野寺悦子(※)、牛崎敏哉(※)、夏井敬雄各先生(※は特別表彰)。



市民セミナーを開催しました

花巻市と北上市で例年開催している市民セミナーは、今年度
は「コロナ禍の先にあるものー新たな時代への展望ー」を
テーマに開催されました。

花巻市	北上市
花巻市生涯学習都市会館 10月6日～11月17日 毎週水曜日 全6回	北上市生涯学習センター 11月9日～12月7日 毎週火曜日 全4回

- 「人新世・地域脱炭素時代のエネルギーと環境」 遠藤元治教授
- 「世界経済の現状と展望」 影山一男教授
- 「個人の誕生の意外な側面」 高橋秀憲教授
- 「情報化の進展と社会」 柳田久弥教授
- 「時代をつくる音楽の力」 佐々木裕教授
- 「経済社会の変化と企業活動」 吉田哲朗教授

Results

FUJII UNIV. Sports Clubs 大会結果
2021.7~

() の数字は学年

剣道部

- 東北学生剣道優勝大会 東北女子学生剣道優勝大会
9月26日(宮城：塩釜カス体育館)
男子1回戦 ○富士大学 1-0 福島大学●
準決勝 ●富士大学 2-3 山形大学○
女子1回戦 ●富士大学 0-4 山形大学○
- 全日本学生剣道優勝大会
10月24日(エディオンアリーナ大阪)
男子1回戦 ●富士大学 1-6 筑波大学○
- 東北学生剣道新人大会 東北女子学生剣道新人大会
11月27~28日(宮城：利府町総合体育館)
男子1回戦 ○富士大学 B 3-3 東北大学 B●
2回戦 ○富士大学 A 3-1 岩手大学 B○
●富士大学 B 3-5 仙台大学 C○
女子1回戦 ●富士大学 4-7 東北福祉大学○
男子個人戦 本間 類 (2) ベスト8
女子個人戦 高橋 花 (1) ベスト4

硬式野球部

- 北東北大学野球秋季リーグ戦 1部リーグ
9月18日~10月24日(岩手県営球場他)
5勝1敗で3チームが同率
(富士大、青森大、ノースアジア大) 首位プレーオフで勝利し、
優勝 (36度目)
<個人賞>
優秀選手賞 金村尚真 (3) 初
最多打点王 山田利輝 (4) 2回目 (7打点)
最多盗塁王 山城裕飛 (3) 初 (6盗塁)
最優秀防御率賞 金村尚真 (3) 2回目 (0.391)
<ベストナイン>
【二塁手】 山城 響 (4) 2回目
【外野手】 山田利輝 (4) 2回目
【指名打者】 日下部由伸 (2) 初
- 東北地区大学野球代表決定戦
10月30日~31日(福島：いわきグリーンスタジアム)
1回戦 対 東日本国際大学 5-0
決勝 対 仙台大学 3-4
敢闘賞 宮下竜一 (4)

ゴルフ部

- 関東大学秋季Cブロック
マッチプレートーナメント大会
9月5日~7日(茨城ロイヤルカントリークラブ)
第5位
- 第1回岩手県アマチュアゴルフチャンピオン決定戦
10月14日~15日(岩手：南部富士カントリークラブ)
渡邊優斗 (2) **第3位**

サッカー部

学生チーム：富士大学

- 東北地区大学サッカーリーグ1部
6月5日~10月30日 全14節
(花巻スポーツキャンパスむら他)
14戦9勝2分3敗 **第3位**
- インディペンデンスリーグ東北
6月6日~10月31日 全10節(富士大学サッカー場他)
10戦5勝1分4敗 **第3位**

第80回一関・盛岡間 駅伝競走大会(日報駅伝)で 花巻市Aチームが優勝しました。



左から2番目が菅田和馬さん



椎名翔海さん

社会人チーム：富士クラブ 2003

- 東北社会人サッカーリーグ1部
6月6日~10月3日全12節(富士大学サッカー場他)
7戦3勝1分3敗 リーグ途中打ち切り
7月4日(岩手県営運動公園)
1回戦 対 一関市 4-0
決勝 対 北上市 6-0
優勝 (4回目)

柔道部

- 全日本学生柔道優勝大会
11月11日~14日(千葉ポートアリーナ)
男子1回戦 対 拓殖大学 2-2
内容負け
女子1回戦 対 国際武道大学 1-2

女子ソフトボール部

- 東日本大学女子ソフトボール選手権大会
7月9日~12日(宮城：東松島市鷹来の森運動公園)
2回戦 対 二本松大学 5-0
準々決勝 対 日本体育大学 4-3
準決勝 対 城西大学 0-1
- 東北総合女子ソフトボール選手権大会
7月24日~25日(岩手：石鳥谷ふれあい運動公園)
準決勝 対 盛岡大学女子ソフトボールクラブ 10-0
決勝 対 東北福祉大学 2-0
優勝

全日本大学ソフトボール選手権大会

- 11月6日~11日(愛知：安城市総合運動公園)
1回戦 対 中京大学 0-5
- 全日本総合女子ソフトボール選手権大会
11月17日~20日(栃木：美原公園第2球場)
1回戦 対 MORI ALL WAVE KANOYA 1-2

卓球部

- 全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)
10月28日~31日(埼玉：所沢市民体育館)
男子 棚内琉刀 (2)
1回戦 対 谷藤(朝日大学) 3-2
2回戦 対 宇田(明治大学) 0-3
- 東京卓球選手権大会岩手県予選会
11月20日(花巻市総合体育館)
女子ダブルス 棚引一葉 (1)・伊藤さやか (1) **優勝**
女子シングルス 棚引一葉 (1) **優勝**
東京卓球選手権大会出場決定(大会中止となりました)
- 全日本学生選抜卓球大会 11月17日~28日(仙台市民体育館)
男子 棚内琉刀 (2) 予選リーグ敗退
- 天皇・皇后杯 2022 年全日本卓球選手権大会
2022年1月24日~30日(東京体育館)
男子シングルス 棚内琉刀 (2)
1回戦 対 菅沼(明治大学) 0-3

男子バレーボール部

- 東北バレーボール大学秋季リーグ
10月9日~11月28日(山形：中山町総合体育館)
男子1部リーグ 対 東北公益文科大学 0-2
対 青森大学 2-1
対 福島大学 0-2
対 仙台大学 0-2
対 東北福祉大学 0-2
対 東北大学 2-1
対 東北学院大学 0-2
3勝6敗 **第7位**

テニス部

- 東北学生テニス連盟リーグ3部
9月13日~17日(加盟校各大学コート)
男子 対 秋田大学 2-7
対 東北大学医学部 2-7
対 山形大学 5-4

バスケットボール部

- 東北大学バスケットボール1部リーグ戦
11月6日~7日(福島：二本松市城山体育館他)
男子 対 東北大学 68-71
対 青森中央学院大学 100-80
対 東北学院大学 76-72
対 岩手大学 75-54
対 仙台大学 71-91
3勝2敗 **第3位**
優秀選手賞 大森郁夫 (3)
女子 対 山形大学(東横) 20-0
対 仙台大学 71-96
対 東北学院大学 55-74
対 弘前大学 80-46
対 福島大学 67-69
2勝3敗 **第4位**
優秀選手賞 崔世英 (3)

バドミントン部

- 東北学生バドミントン秋季リーグ戦
11月6日~9日(宮城野体育館)
男子AリーグBブロック 対 弘前大学 3-0
対 東北大学 3-0
対 日大工学部 3-1
優勝
入替戦 対 仙台大学 1-3 Bブロック残留

ハンドボール部

- 日本ハンドボール選手権大会東北ステージ
10月9日~10日(秋田：湯沢総合体育館)
男子準決勝 対 秋田大学 25-20
決勝 対 仙台大学 20-17
優勝
女子決勝 対 東北福祉大学 21-17
優勝
- 全日本学生ハンドボール選手権大会
11月6日~11日(山梨：塩山体育館他)
男子1回戦 対 愛知大学 27-42
女子1回戦 対 琉球大学 31-21
2回戦 対 日本女子体育大学 19-39 ベスト16
- 日本ハンドボール選手権大会
男子12月1日~5日(大阪：堺市立大浜体育館)
女子令和4年1月5日~9日(熊本：菊池市体育館他)
男子1回戦 対 関西学院大学 21-33
女子1回戦 対 高岡向陵高校 24-26

陸上部

- 北日本学生陸上競技選手権大会
7月3日~4日(新潟市陸上競技場)
男子5000m 三野鉄心 (1) **第3位**
男子やり投げ 菊池 翔 (4) **第9位**
- 一関・盛岡間駅伝競走大会競技会
11月23日(岩手県一関~盛岡)
優勝
花巻市A
4区 菅田和馬 (3) **区間1位**
7区 椎名翔海 (2) **区間2位**
8区 三野鉄心 (1) **区間2位**
9区 下門弥央 (2) **区間2位**

2021年度日本学生
野球協会の表彰選手に
選出されました。

硬式野球部主将の山城響選手(沖
縄県立知念高校卒)が、2021年度
日本学生野球協会の表彰選手に選出
されました。



第80回一関・盛岡間駅伝競走大会が11月23日、一関市から盛岡市
までのコースで行われ、一般の部(11区間、95キロ)は花巻市Aが5年
ぶり12度目の優勝を飾りました。

花巻市Aには本学陸上部から4区菅田和馬さん(専修大学北上高校
卒)、7区椎名翔海さん(流通経済大学付属柏高校卒)、8区三野鉄心
さん(流通経済大学付属柏高校卒)、9区下門弥央さん(花巻東高校
卒)の4名が出場し、3区にはOBの古館優さんも出場しました。

12月17日、花巻市長に優勝報告会を行いました。

運動部の活躍 全国大会に出場しました

とちない りゅうと 棚内琉刀さんが全日本大学 総合卓球選手権大会に出場しました

10月28日～31日、埼玉県所沢市民体育館で開催された、第87回全日本大学総合卓球選手権大会に卓球部2年生の棚内琉刀さん(青森県 東奥学園高校卒)が出場しました。

1回戦では朝日大学の谷藤選手に3-2で競り勝ち、2回戦まで進出することができました。

棚内さんは今年の1月に開催された、天皇・皇后杯全日本卓球選手権大会にも男子シングルの岩手県代表として出場しました。



全日本学生柔道優勝大会に出場しました

11月11日～14日に千葉ポートアリーナで開催された、全日本学生柔道優勝大会に男女柔道部が出場しました。男子は拓殖大学に2-2と善戦しました(内容負け)。女子は国際武道大学に1-2で敗戦しました。ご声援ありがとうございました。



女子ソフトボール部が全日本大学 ソフトボール選手権大会に出場しました

女子ソフトボール部が、11月6日～11日に愛知県安城市で開催された全日本大学ソフトボール選手権大会と、同月に開催された全日本総合ソフトボール選手権大会に東北代表として出場しました。

どちらも初戦で敗れましたが、年間で2度の全国大会に出場することができました。



剣道部が全日本学生剣道優勝大会に 出場しました

10月24日からエディオンアリーナ大阪で開催された、第69回全日本学生剣道優勝大会に出場しました。初戦で第一シードの筑波大学に敗れてしまいましたが、10年ぶりの全国大会出場を果たしました。

また、12月4日に墨田区総合体育館で開催された、第69回全日本学生剣道選手権大会(個人戦)では、4年生の片桐未来さん(日本大学山形高校卒)が出場しました。ご声援ありがとうございました。



中央が
片桐未来さん



男子・女子ハンドボール部が全日本学生 ハンドボール選手権大会に出場しました。

11月6日～10日に、山梨県甲府市で開催された、全日本学生ハンドボール選手権大会に男女ハンドボール部が出場しました。

男子は、初戦で愛知大学と対戦し27-42で敗戦となりました。女子は、初戦で琉球大学に31-21で勝利し、2回戦では敗れましたが、ベスト16の成績を収めました。

また、男女ハンドボール部は東北代表として、日本ハンドボール選手権大会にも出場しました。





2022 WELCOME

夏のオープンキャンパスを開催します。

申し込み

6月以降、電話、メール、ウェブサイトのフォームで予約。

入試部 0198-23-7974
nyushi@fuji-u.ac.jp

2022年の夏のオープンキャンパスは7月18日（月・海の日）に開催します。

当日は入試情報、学部学科、就職支援、各種資格取得講座などの説明や模擬講義、在学生との懇談、キャンパス見学を実施予定。参加された方には富士大学オリジナルグッズをさしあげます。

※状況により中止・変更となる場合があります。




2022年度 学事予定	
3月29日～31日	◆ 在学生ガイダンス・履修登録
4月4日	◆ 入学式
4月4日～5日	◆ 新入生ガイダンス・履修登録・健康診断等
4月7日	◆ 前期授業開始
4月21日～22日	◆ 新入生学外オリエンテーション
5月	◆ 学生会総会
7月18日	◆ 夏のオープンキャンパス
7月21日	◆ 前期授業終了日
7月22日～29日	◆ 前期定期試験
8月1日～9月9日	◆ 夏季休業
9月5日～10日	◆ 父母等懇談会
9月9日～11日	◆ 花巻まつり
9月12日	◆ 後期授業開始
10月15日～16日	◆ 紫陵祭
11月30日	◆ 専門演習発表会
12月21日	◆ 教養演習発表会
12月27日～1月5日	◆ 冬季休業
1月6日	◆ 後期授業再開
1月14日～15日	◆ 大学入学共通テスト
1月16日	◆ 後期授業終了日
1月19日～27日	◆ 後期定期試験
1月30日～3月28日	◆ 春季休業
3月	◆ 卒業式

変更または中止となる場合があります。

【教員の活動】

- 《教員による講演》岡田秀二学長 中山間地域の振興問題について（花巻市）
遠藤元治教授 エネルギーや環境などについて（花巻ユネスコ協会理事会 / 花巻ロータリークラブ等）
- 《雑誌連載》「企業と社会の関係から SDGs 活動のマネジメント方法論を考える」
「VANE（ヴェイン）」（環境・CSR 情報の専門誌）
吉田哲朗教授 2021 年 4 月～
- 《書籍》『商事立法における近時の発展と展望（丸山秀平先生古希記念論文集）』
廖海濤准教授 共著（中央経済社、2021 年）
- 《発表》日本会計研究学会東北部会第 99 回報告（7 月 4 日）高坂紀広講師
テーマ：利益概念と混合測定会計に関する一考察

退職される方々（令和 4 年 3 月）

長年にわたり大学の発展にご尽力くださり感謝申し上げます。
今後のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

教員	事務職員
佐々木安廣 教授 50 年	佐々木 隆 事務局長 38 年
高橋 秀憲 教授 34 年	高橋 吉恵 総務部長 41 年
相澤鈴之助 准教授 7 年	目時 一哉 キャリアセンター副センター長 4 年

伊藤今子先生が国土交通大臣表彰を受賞しました

いとう いまこ

伊藤今子客員教授

Inako Ito

●伊藤今子税理士事務所代表
●富士大学経済学部経済学科卒業

■担当科目 ■

租税法Ⅰ（前期）所得税法
租税法Ⅱ（後期）法人税法



本学卒業生で税理士の伊藤今子客員教授（租税法担当）が、令和 3 年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰〔収用委員会等委員関係〕を受賞しました。

伊藤先生は花巻市出身で、花巻北高校を卒業後、簿記専門学校に進学し税理士試験に合格。卒業後は公認会計事務所に勤務しながら研鑽を積みました。

平成 2 年に税理士事務所を開業し、税理士として地域の企業をサポートする傍ら、平成 5 年に富士大学（当時の経済学科経営・商学コース）に社会人として入学し知識を深めました。

岩手県財産評価審議会、岩手県開発審査会、花巻市固定資産評価審査委員会委員長、花巻市行政不服審査会委員など行政機関の役職を数多く務められ、平成 16 年からは岩手県収用委員に就任し、東日本大震災以後は特に復興関連工事など公共事業の推進に携わり、震災後 10 年以内の復興事業の完成を目指して被災地に赴き、取得困難な土地などの収用（※）採決を行いました。その結果、沿岸地域の防潮堤が完成し、沿岸と内陸とを結ぶ釜石道路や宮古盛岡横断道路、令和 3 年 12 月には仙台市から八戸市までを南北に結ぶ三陸道（総延長 359 キロ）が全線開通しました。多年にわたり公共の利益と私有財産との調整に尽力したことが高く評価されての受賞となりました。

※収用とは…国や地方公共団体などが、公共事業のために必要となる土地などを土地収用法に定められた手続に基づいて取得していくこと。収用委員会は、公正中立な立場として、損失補償等について採決する準司法的機関。

先生からのメッセージ

人は必ず他人よりも得意なものがあるはず。それを見つけ努力してください。
見つけた人もまだ見つからない人も、学生時代にたくさんの人に出会い見聞を広めてください。それが難しいときは、たくさんの書物を読んでください。それによって、色々なことが疑似体験でき、きっとあなたの人生を豊かにしてくれると思います。
学生の皆さんのご健闘をお祈りいたします。